



MIKI INTERNATIONAL ASSOCIATION

VOL.45

2012. 7

平成24年7月

三木市国際交流協会

TETROTES ENESTINI



三木山フォルクローレ音楽祭「国際展」

2012/5/18~20 三木山森林公園「森の風美術館」

"ペルーってこんなところ"~展点に参加して~

A1268◆答□ 点意



私はペルーの出身です。1990年に自本に表来ました。祖母は自本人です。今回、国際展でペルーを紹介物もなど、そのために、ペルーの風景や民族衣装、食べりなどを変した。一を持ちるでは、大大ダーを作りました。一年は出身の大きでは、それぞれのポスターを一様には、それぞれのポスターを一様に重しながら、それぞれのポスターを一様に書くのは、とても楽しい時間でした。でも、漢字を書くのは難しかったです。

のは難しかったです。 当日、たくさんの人の前でそのポスターの内容を説明 した時はドキドキしましたが、熱心に聞いてもらえて、 とても嬉しかったです。いろいろな人たちに出会えて、 私にとって、とてもすばらしい経験になりました。

三木市国際交流協会総会・記念公演



若葉の鮮やかな季節、清々しい風が心地良い5月25日(金)10時から平成24年度三木市国際交流協会総会及び、記念公演を三木市教育センターで開催しました。会場には、協会の会員など70名を超える皆様に参加いただきました。

総会は前田会長のあいさつに続き、公務多 忙の藪本市長に代わり北井副市長、そして、 松本教育長からもご祝辞をいただきました。 衆議院議員高橋昭一様のご令室もご出席いた だきました。なお、会計監査は有野理事、進 行は安井理事、閉会あいさつは萬谷副会長で した。

議長、前田会長の司会で進められた議事では、平成23年度事業報告及び決算報告、平成24年度事業計画及び予算案について原案通り承認されました。なお、所属する団体の組織替えや人事異動による新しい理事を含めて24名の方に就任いただくことになりました。(決算・予算は3ページに掲載しています)

総会のあとの記念公演では、インド人タブラ奏者/アシュウィニ・ミシュラ氏と、日本人シタール奏者/J氏によるインド伝統音楽の演奏でした。公演内容は4ページにまとめて掲載しています。

The MIA General Assembly attended by 70 people was held on May 25 at the big conference room of the Miki city Education Center.

MIA President Maeda made an inaugural speech. Vice Mayor Mr. Shinichiro Kitai made a congratulatory speech on behalf of Mayor Yabumoto. Superintendent Matsumoto made his congratulatory speech. Ms. Yasuko Takahashi participated on behalf of Mr. Takahashi, a member of the House of Representatives. MIA vice president Mantani made a closing speech. Director Yasui took a role of MC.

MIA General Assembly approved the events and the accounting report on 2011. It also confirmed the events and the budget of 2012 on page three.

The special guests were Shri Ashuni Kumar Mishra and Mr.J.. They gave an Indian traditional performance-playing the table and the sitar. You can find a story on page four of this newsletter.

平成24年度国際交流協会役員(敬省略)

会長 前田君司

副会長 服部哲也 森野学也 萬谷恵子 理事 奥川正之・藤田雅哉・戸田宣治 奥野峯子・河合正司・富田孝昭

要野争于・河台正司・畠田孝昭 佐々木良憲・安井由次・濱名篤 竹中敏浩・山本茂之・花村諭 藤原大輔・中西眞佐子・芝篤志 監事 有野勇 土肥勝彦

顧問 藪本吉秀 松本明紀 岡田保

以上の方々に就任いただきました

総会あいさつ



前田君司会長

本日は、平成24年度三木市国際交流協会 総会にご出席いただきありがとうございます。

昨年度は、「異文化」「多文化」に着目した記念事業を開催し、設立15周年を充実させることができました。ご支援とご協力をいただいた皆様のお陰と重ねて感謝申しあげます。

さて、事業活動としては、英語をはじめと する5か国語・12クラスのことばの教室、 3回の国際理解講座、国際料理教室、日本を行いました。金物まつり「国際チャリティバ・ 一」の善意の募金は、宮城県南三陸町国際で 一」の善意の募金は、宮城県南三陸町国際で 流協会「日本語クラス」に寄附させて「英に きました。また、森林公園で開催した「英語 落語」は盛況でした。外国人市民との研修が 行や日本伝統の体験など、見聞を広めて頂く 機会を持ちました。

記念事業では、訪問団が姉妹都市アメリカ・バイセリア市を訪問し、バイセリア市長はじめ、市民の方々の暖かい歓待を受けました。また、外国人による「日本語で発表しよう!」では5か国、8名の出演者がジョークを交えた流暢な日本語で様々な意見を発表されました。

三木市在住の外国人市民の方々とは、言葉や文化の相違を理解し、お互いに歩み寄り、「共生」を意識することが必要であり、当協会の活動をますます充実発展させねばと考えます。今後のご協力をお願いしてあいさつといたします。

平成23年度収支決算

収入額8,827,085円支出額7,890,209円差引額936,876円

			-
項目	収入額(円)	項目	支出額(円)
会費	1, 004, 000	会議費	1, 896
補助金	3, 203, 000	事務局費	3, 202, 850
事業収入	3, 512, 698	事業費	4, 128, 223
周年事業繰入金	500, 000	周年事業費	457, 240
繰越金	578, 387	予備費	0
寄付金	29, 000	積立金	100, 000
雑収入	0		
計	8, 827, 085	計	7, 890, 209

お祝いの言葉



北井信一郎副市長

本日は三木市国際交流協会総会の開催、心からお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、市政の運営に常日頃からご協力をいただいており、ありがとう ございます。

国際交流協会におかれましては、国際理解や国際交流の取り組みを進められておりますことに、深く敬意を表わすと共に感謝を申しあげます。

さて、昨今、韓国、台湾などへは国内旅行より安価で行ける状況となっております。ますます世界は狭くなり、外国との密接な関係なしでは、成り立たなくなっております。遠い諸外国の紛争や経済の悪化が原油価格に影響を与え、ひいてはガソリン価格の高騰など、私たちの生活にも影響が出てきています。

そのような中で、外国語の必要性、国際理解が促進される時代になっており、外国人居住者が約1,000人の三木市の将来にも、国際交流はますます重要になると考えます。そして、その活動を担われている会員の皆様の活躍が、必須であると考えます。

三木市としても、コロワ市、バイセリア市との姉妹都市交流を視野に入れ、協会の事業活動にできる限りの支援を行ってまいりますので、協会からもご協力いただきたいと考えております。

今後も協会のますますのご発展と皆様のご 健勝とご多幸をお祈りし、あいさつといたし ます。

平成24年度予算案

収入額 7,930,876円 支出額 7,930,876円 差引残高 0円

	7 7 1 /2 ID		
項目	収入額(円)	項目	支出額(円)
会費	840, 000	会議費	10, 000
補助金	3, 203, 000	事務局費	3, 660, 000
事業収入	2, 950, 000	事業費	4, 110, 876
繰越金	936, 876	予備費	50, 000
寄付金	0	積立金	100, 000
雑収入	1, 000		
計	7, 930, 876	計	7, 930, 876

タブラ奏者/アシュウィニ ミシュラ シタール奏者/J (JUNICHI OSAKO)

エスニックな民族衣装に身を包み、タブラとシタール、各々の楽器を手に舞台の床に坐したお二人から放たれる"オーラ"には、はるかインドを彷彿とさせられました。

インド古典音楽についての説明の後、独特の"音色"のシタール演奏が始まりました。しばらくして、タブラの軽妙な太鼓の音が加わり、絶妙なコラボレショーンの世界に引き込まれていきました。時に激しく、また時には瞑想のような曲調に、気がつくと20分が経っていました。実際は1曲2時間ほどかかり、楽譜はなく、"阿吽の呼吸"で相互に通じる心の動きを察しながら演奏されるそうです。さずが、仏教発祥の地の音楽だと感心しました。前代未聞のインド楽器による「ふるさと」に聞きほれながら、公演は幕を閉じました。





【北インド音楽

ラーガ(旋律)とターラ(リズム)によって構成される即興音楽。よって楽譜はない。 ラーガ(旋律)は、朝、昼、夜、演奏する時期 や時間などにより、音のキー(調)や音階の

ターラ(リズム)は、6、8、12、16拍子など様々、時には、9、11、8拍子半などというインドならではの複雑な数学的なビートまで存在する。

異なったメロディーを演奏する。

楽器

楽器は数え切れないほどあるが、水と芸能の神様「弁財天」が手にしている琵琶にその流れを引く弦楽器「シタール」弓で弾く様相的な「サーランギ」打楽器では世界の太鼓の中で最も音の種類が豊富だといわれている「タブラ」演奏時にあまり早く動くので手先指先が見えなくなるほど。

平成24年度事業計画(7月~3月)					
月・日	事業	月・日	事業		
7月 6日	広報誌MIA45号発行	11月 3日~4日	金物まつり協賛国際チャリティバザー		
7月28日	みっきい夏まつり・ステージイベント出演	11月	研修バス旅行		
8月26日	キッズイングリッシュ	11月29日	広報誌MIA46号発行		
9月 1日	チャリティバザー物品受付開始	12月16日	2012クリスマスパーティ in Miki		
9月 9日	第2回国際理解講座	12月20日	三木生活ガイドブック「中国語版」発行		
9月~10月	ボランティア研修会	1月15日	第3回国際理解講座「JICA関西バスツアー」		
10月10日	国際チャリティバザー準備	2月11日	COOL MIKI「英語de落語」「日本語de発表」		
10月13日	子ども異文化交流会協賛	2月24日	国際料理教室「ペルーの家庭料理」		
10月17日	国際チャリティバザー準備	3月 8日	広報MIA47号発行		
10月24日	国際チャリティバザー準備	3月10日	ことばの教室ジョイント・ミーティング		
11月 2日	国際チャリティバザー最終整理	3月21日	第2回理事会		

第1回国際理解講座『トレ ピアシ』フランス」

2012/6/9 旧小河家別邸

ジェレミー ピショ氏(兵庫県国際交流員)

今日はこの由緒ある旧小河家別邸で講演できることを光栄に思い ます。さて、日仏史を振り返りますと、この建物が建立された明治後期、フラ ンスではジャポニズムが開花しました。そして時を経て、 '90年代、私が十 代の頃ですが、日本のアニメーションの一大ブームが興りました。現在も親日 家は多く、アニメを通して多くのフランスの若者が日本語を耳にしています。



座右の銘は、「**好きこそ物の上手なれ**」。そして、努力家でなく、**楽力家**!です。 独学の中学・高校時代には、別次元の言語である日本語を学ぶ楽しさ。大学では、日本文化と 日本語への熱い思いを、親日家の友達や日本人留学生と分かち合う楽しさ。そして、フランス にある日系企業や国際交流員の仕事を通して、大好きな日本語を使って、自国と日本で日仏関 係のために頑張る達成感と楽しさ。常に楽しく関わってきました。

フランスについて知っておいてほしい 🔑 つのこと

- ① フランスはフランス本土だけではなく、 全世界に複数の海外領土がある
- ② フランス語話者はフランス人だけではなく、 フランコフォニー (=仏語圏) の世界がある
- ③ フランスは多文化な国である
- ④ 日本の文化はフランスにも存在している

故郷のナント市について有名な 🦪

- 1598年にアンリ4世が発布したナントの勅令
- ②『八十日間世界一周(1873)』・『海底二万マイル(1869)』 の著者ジュール・ヴェルヌの出身地
- ③ 一流音楽家の音楽が低価格で聴けるフェスティバル、 ラ・フォル・ジュルネの発祥地





を散歩する

レ・マシーン・ド・リル 高さ12m、40 t の鉄と木の固まりである象が、お腹と背中に 40人ほどの乗客を乗せて、ロワール川の岸辺

◀ブルターニュの公爵城 ブルターニュ公時代、ナントは政治

の中心であった

フランス語母語 フランス語公用語 フランス語第二言語 フランス語コミュニ

フランス共和国

- 総面積:674.843km²(日本の約2倍)
- ・人口: 6400万人(日本の約半分)
- ·人口密度:93人/km²(日本→337人/km²)
- · 首都 : Paris (パリ)
- ・最高峰:Mont Blanc(モン=ブラン:白い山) 4807m (ヨーロッパの最高峰)
- ・隣国:アンドラ公国、イギリス、イタリア スペイン、スイス、ドイツ、ベルギー、 モナコ公国、ルクセンブルグ
- 欧州連合の加盟国

フランスと比べて、日本は**清潔で安全**です。さらに、日本の**サービス精神**は世界遺産に登録し たいほど素晴らしい!綿密な企画、計画の下、集団で行動することが多い国民性であると思いま す。ただ、「自由・平等・博愛」の国フランス出身の私は、あらゆる場面で日本独特の"上下関 係"を意識してしまいます。これからも大好きな日本で仕事に就きたいと願っています。



2011 Joint Meeting on Morch 11th # # 17 Told # 2011 Joint Meeting on Morch 11th # 2011 | 19 Told # 2011 | 19

ことばの教室5カ国語11クラスの講師&受講生約90名が集う!!!





A1247◆日本語クラス ハッサン カーリッド

ジョイントミーティングはとても素敵な企画だと思います。他国の情報、文化など今まで知らなかった事がいろいろ分かり、良い勉強になりました。そして、 三木市だけでなく他の都市の方たちと出会えて、とても良かったです。もっと長い時間だったら、楽しいと思いました。

A1108◆韓国語入門クラス 丸本 江利子

あードキドキ…韓国語を間違えずに歌えるかな?昨年の初参加では、最初から最後まで緊張していたように思います。今年は緊張もしましたが、楽しめました。クイズやお芝居、いろんな国の方々の出し物を観て勉強になりましたし、まだ来日されて間もない方が、日本語で一生懸命話されることに感動して、私も頑張ろうと思いました。来年も楽しみです!

異文化体縣!

5月5日 別所公春まつり"武者行列"に参加して

三木甲冑倶楽部のご支援のもと、会員7人と関西国際大学留学生5人がタイムスリップ!





A1269◆オーストラップ人ALT マシュー ッム

今回は日本の祭りに参加するという貴重な体験が出来ました。その日、約100人の日本人と外国人が色々な伝統的な衣装"甲胄"や"青物"を着て、三木市内を歩きまわりました。別所公ゆかりの寺や旧玉置邸を訪ねるなど、とても良い経験になりました。

関西国際大学◆中国人留学生 王 妍

武者行列に参加でき、本当に光栄なことでした。この経験を通して、 日本に留学すると決めたのは、他でもない日本文化と日本語を身に 付けたいからだったと改めて思いました。小学生の時から15年間 ずっと憧れている文化、一様、江戸時代、古い町並、すべてが魅力的 で素晴らしく、感謝の気持ちでいっぱいです。

関西国際大学◇中国人留学生 裴 権熙

私は初めて日本の伝統的な祭りに参加しました。男性は甲冑を着て、 女性は当時の和服を着ました。武士の服は、とてもかっこいいと思いました。まるで日本の武者になった気持ちでした。そこで、国際 交流協会で日本語を勉強している力ナダや他の国の人と出会って、 大達になることができて、本当に嬉しかったです。

日本語ボランティア紀行

香港での日本語教育体験

A1045◆西岡 美幸

日本語ボランティア紀行

ネパールの山村にホームステイして

A313◆寒者 恵



みなさんは香港へ行かれたことがあります か?今はアジア旅行が人気ですので行かれた 方も多いことと思います。どんなイメージを お持ちでしょうか?きらびやかな夜景のきら めく高層ビル群?それとも美味しい飲茶でし ょうか?いろいろなイメージをお持ちだと思 います。

私はアジアが好きで旅をしてきました。そ の中でも特に香港に魅力を感じて毎年のよう に訪れておりました。そして2011年、香 港に滞在して日本語を教える機会を得ること ができました。2008年に神戸YWCAに て日本語教育を専攻し、日本語教師の資格を 取得後香港へ渡り、昨年1年間、貴重な体験 をすることができました。

香港の人々は語学教育にとても熱心で、口 を揃えて語学習得にお金はいとわないとおっ しゃいます。特に日本語は外国語のなかで人 気があり、必要とされている方たちが多かっ たです。私が教えていたスタイルは、主にマ ンツーマンでした。ビジネスマンの方は、昼 間は仕事、週末は家族や友人と過ごしたいと のことで、語学学校より自分で先生を探して 習うというスタイルの需要が高かったためで す。総じて、語学力は非常に高いと感じまし た。それはお国柄や香港事情もあるからだと は思いますが。

みなさんも機会があれ ば香港へ訪れてみてくだ さい。そして香港の人々 とぜひふれあってみてく ださい。国際色豊かな彼 らはきっとフレンドリー に話し返してくれること でしょう。

サトウキビジュース売り▶





【パッサンさんと

3月のネパールは、乾期のためか首都のカ トマンズをはじめ、ホームステイした山の村 も砂ぼこりでいっぱいでしたが、山の頂上ま で続く棚田は本当にきれいで、絵葉書で見る 景色そのものでした。

昨年秋に三木市でホームステイしながら、 保健センターで2週間の保健衛生の研修を受 け帰国した、ネパール人女性のパッサンさん を訪ねました。

その村は、カトマンズから車で3時間、そ れから歩いて1時間のところにあるガハテ村 です。人口約600人の小さな村ですが、高 低差があるため、隣近所に行くにも坂を上っ たり、下りたりするだけで、私たち日本人は 息が切れてしまいます。しかし、村の人たち は、ゴム草履で重い荷物や水などを持って、 いとも簡単に険しい道を上り下りするのです。

元気いっぱいの子どもたちは、きらきら輝 く好奇心いっぱいの目で私たちに近づいてき ます。厳しい生活のはずなのに、自由にのん びりと生活しているのを見て、裕福だと思っ ている日本人より、ネパール人のほうが本当 は心も豊かであると感じました。

パッサンさんは、一児の母、妻、そして、 嫁としてのいつもの生活に戻っていました。 「これからも農業の勉強がしたい」と今後の 希望も話してくれました。パッサンさんのた くましく生きる姿は、私にたくさんの元気を

くれた旅でした。 また行きたい国 ネパール。

ナマステ!



棚田の風景

こども英会話 =

「MIA Kid's English in Miki」

日時:8月26日(日)10:00~14:30

場所:三木ホースランドパーク"エオの森"

募集対象:小学3年生~6年生(40名·先着順)

参加費:一般子弟/1,000円

会員子弟/500円



第2回国際理解講座-

「外国語ができるだけじゃダメ!」

~よりよい異文化間コミュニケーションのために必要なもの~

日時:9月9日(日)13:00~15:00

場所:教育センター中研修室

講師:守﨑 誠一氏

(関西大学教授)

募集対象:どなたでも

参加無料!



<mark>7月28日</mark> "みっきぃ夏まつり" ステージイベントに外国人親子が出演します 浴衣や帯(女性用・子ども用)をご提供いただけませんか。 事務局にご連絡いただければ、いただきに伺います。



2012年度金物まつり協賛 "国際チャリティバザー" 11月3日

みなさまの**愛の一品**をご提供願います!

いただく期間:平成24年9月1日~10月22日

いただく場所:市役所4階 市民協働課内 三木市国際交流協会事務局 お問い合わせ先: 0794-89-2318 / kokusai@city.miki.hyogo.jp

ご提供いただきたい物(できるだけ新品をお願いします)

衣料品(新品)タオル・シーツ・ハンカチ・各種カバーなど

品 台所用品(鍋・食器など)・風呂用品・掃除用品・洗剤(大人気!)など

コーヒー・紅茶・日本茶・食用油・調味料・海苔など(賞味期限内など) 食

品 置時計・骨董品(茶器・盆・陶器など)・弁当箱など

小物・小型電気器具 バッグ・財布・玩具・文具・ポット・ラジオなど

<mark>衣 類(新 品)・履 物</mark> スポーツウェア・下着シャツ・靴下・Tシャツ・ブラウス・和装小物・靴など

恒例の国際チャリティバザーにご協力いただき、ありがとうございます。

おかげさまで2011年度は南三陸町国際交流協会へも皆様の善意の気持ちをお届けしました。 今年も世界で支援を必要とされている人々のお役に立つように 諸機関への寄附を考えていますので、ご協力よろしくお願いします。

ティアご協力のお願い! 〇準備… 1 0月 1 0日 - 1 7日 - 2 4日 0販売… 1 1月3日

お手伝いいただける方、事務局へご連絡ください。よろしくお願いします。

編集あとがき



法人・団体会員、一般会員の皆様のご支援、ご協力のもと各事業が始まり、20 12年度が幕を開けました。昨今の韓流が顕著のように、海外旅行や映画鑑賞、交 流に役立つようにと多くの方々がことばの教室を受講されています。中でも日本語 クラスの外国人の方々は様々な事業に率先して参加され、まさに国際交流の定着を 実感しています。日本語ボランティアと教えたり、教えられたりの関係を保ちつつ、 相互理解を推し進めたいものです。

今年度も皆様のお力添えにより、活動を進めてまいりますので、どうぞよろしく お願いします。

【編集·発行

三木市国際交流協会 Miki International Association

〒673-0492 三木市上の丸町10-30 (市民ふれあい部 市民協働課内)

TEL (0794) 89-2318 FAX (0794) 82-9755

(E-mail) kokusai@city.miki,hyogo.jp (ホームページ) http://www.city.miki.hyogo.jp/